

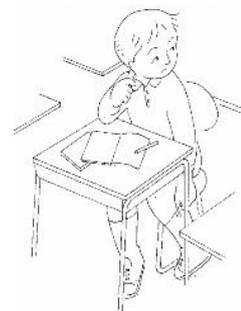
姫路獨協大学 薬学部開設記念（設置認可申請中）
「姫路獨協大学地域貢献フォーラム」第3回 講演会

“気になる子どもたち”の支援と大学の役割 ～ 軽度発達障害児の理解と支援 ～

・・・自閉症・・・アスペルガー・・・LD（学習障害）・・・ADHD・・・

姫路獨協大学は、高い専門知識とチーム医療に貢献できるコミュニケーション能力を持った倫理観の高い薬剤師の養成を目的として、平成19年4月、薬学部を開設します（設置認可申請中）。これにより、姫路獨協大学は、文・理5学部からなる総合大学へと生まれ変わります。これを機に、姫路獨協大学が総合大学としていかに地域に貢献していくのか、その役割を探るとともに、医療・薬学の新方向を展望するフォーラムを開催いたします。

- ◆日 時 平成18年11月 9日（木）
午後6時30分～午後8時00分
- ◆場 所 姫路商工会議所（姫路市下寺町43）
- ◆講 師 太田 篤志（姫路獨協大学医療保健学部 教授）



「落ち着きがない」「切れる」「学力に偏りがある」「友達とうまく関わることができない」などの苦手さを持つ“気になる子どもたち”が学校や保育現場で話題となっています。そして通常学級児童の約6%は、特別な教育的支援が必要であるとも言われています。しかし、この子どもたちは、“困った子”ではなく“困っている子”なのです。子どもたちの苦手さを正しく理解し、子どもたちの個性、可能性を育む支援が必要です。姫路獨協大学は、発達障害（LD・ADHD・アスペルガー症候群・自閉症・脳性麻痺等）に対する医療保健的支援を通して地域貢献に取り組みたいと考えています。この講演会では、軽度発達障害の子どもたちの世界を知ること、そして子どもを中心とする包括的支援について考えます。

ご家族の皆様、教育・保育・療育関係者のご参加をお待ちしています。

参加無料

〔申込方法〕 電話、FAX又はメールにて、参加人数、代表の方のお名前、ご連絡先をお知らせ下さい。

〔申込先〕 姫路獨協大学 総務課

電話 079-223-2211 / FAX 079-285-0352

E-MAIL soumu@himeji-du.ac.jp

なお定員（200名）になり次第、締め切りますのでご了承下さい

- ◇主催 姫路獨協大学
- ◇共催 姫路市、姫路商工会議所
- ◇後援 姫路市医師会、姫路薬剤師会、神戸新聞社